

学会発表

第 43 回 九州肝臓外科研究会 学術集会 2023 年 1 月

座長

別府 透：主題 1 肝細胞癌に対する分子標的薬時代の手術戦略（座長）

別府 透：主題 2 原発性・転移性肝がん治療における ICG 蛍光法の活用

第 1 回 日本アブレーション研究会 2023 年 1 月

座長 別府 透

発表 別府 透 切除不能大腸癌肝転移に対する「化学療法と局所アブレーションを積極的に併用したコンバージョン肝切除」

第 59 回日本腹部救急医学会総会 2023 年 3 月

一般演題

山村謙介：稀な形態を呈した成人発症の腸回転異常症の 1 例

織田枝理：移動盲腸が嵌頓し緊急手術を要した鼠径ヘルニアの 1 例

松村和季：バイク交通事故にて肝損傷をきたし早期に肝動脈塞栓術を施行し治療し得た 1 例

第 123 回 日本外科学会定期学術集会 2023 年 4 月

一般演題

山村謙介：切除不能大腸癌肝転移に対する局所焼灼療法の積極的な併用によるコンバージョン肝切除

石河隆敏：地域医療 中核病院外科医の働き方改革に向けて—COVID-19 流行下の労働時間制限で予想される地域外科への影響

辛島龍一：多職種が協働することで実現する ERAS 重視の大腸切除クリニカルパス

The International College of Surgeons-US Section 2023 年 5 月

Invited speaker

Toru Beppu: Treatment strategy for bilobar colorectal metastases

第 21 回日本ヘルニア学会学術集会 2023 年 5 月

一般演題

辛島龍一：「山岳ガイドの心構えで考える鼠径部ヘルニアの手術アプローチ

第 35 回日本肝胆膵外科学会 2023 年 6 月

シンポジウム

別府 透：Proposal of a novel H category-based classification and validation study of the JSHBPS nomogram for patients with colorectal liver metastases in the recent era - a nationwide survey in Japan

第 78 回 日本消化器外科学会総会 2023 年 7 月

ワークショップ 特別発言

別府 透：Adjuvant chemotherapy (AC) for colorectal liver metastases based on the risk stratification

一般演題

松村和季：術中 ICG 蛍光法により根治可能となった直腸癌・多発肝転移 腹腔鏡下同時手術症例

織田枝理：術中に ICG 蛍光法を用いて完全摘除に成功した肝細胞癌副腎転移の 1 例

山村謙介：腸管切除を伴う嵌頓鼠径部ヘルニアに対する治療戦略

辛島龍一：症例に対する私の工夫：骨盤骨折術後鼠経ヘルニアと再々再発膀胱ヘルニア

第 59 回日本肝癌研究会 2023 年 7 月

ディベート司会

別府 透：【巨大肝癌に対する anterior approach の是非】

第 16 回九州ヘルニア研究会 2023 年 9 月

テーマシンポジウム

辛島龍一：「抗血栓薬内服継続下での Lichtenstein 法は安全に施行可能である」

第 42 回 Microwave Surgery 研究会（山鹿市） 2023 年 9 月

会長：山鹿市民医療センター 病院事業管理者 別府 透

イブニングセミナー

別府 透：大腸癌肝転移に対する集学的治療—薬物療法、肝切除、局所焼灼療法併用の重要性—

スポンサードシンポジウム

辛島龍一：腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術を通して感じた手術用マイクロ波メス Acrosurg.の可能性

特別企画

石河隆敏：進行大腸癌肝転移に対する「化学療法とアブレーションを積極的に併用したコンバージョン肝切除」

マイクロ波アブレーションを究める



第42回

Microwave Surgery研究会

〔会期〕 2023年 9月8日(金)・9日(土)

〔会場〕 山鹿市民交流センター

〒861-0501 熊本県山鹿市山鹿987番地3
https://yamaga.site/?page_id=2466

〔会長〕 別府 透 (山鹿市民医療センター 事業管理者)

〔事務局長〕 石河 隆敏 (山鹿市民医療センター 外科)



〔運営事務局〕 株式会社Atalacia 〒573-1116 大阪府枚方市船橋本町1-775
Tel: 072-807-3890 Fax: 072-807-3898 E-mail: mws42@atalacia.com

<https://www.atalacia.com/mws42>





市民公開講座

2023 年度 肝がん撲滅運動 日本肝臓学会主催 市民公開講座
2023 年 7 月

2023年度 肝がん撲滅運動 一般社団法人日本肝臓学会 主催

市民公開講座

参加無料

- 見逃してはいけない脂肪肝とは？
- 知って得する肝炎・肝がん治療の今！



熊本県肝がん対策マスコット
カンゾーくん



肝がんマスコット
ポリちゃん

肝がん 0ゼロを 目指して

2023年

7/30日

10:00~12:00

※講演後、相談コーナーを
設けます。

お気軽にご参加ください！

「熊本肝炎・脂肪肝プロジェクト」只今進行中!!

QRコードを
あなたの肝臓の健康がわかります！



●下記の6会場にて、同日・同時刻に開催いたします。お近くの会場へお越しください。

玉名会場

くまもと県北病院

〈たまきなホール〉 玉名市玉名550 TEL0968-73-5000

瀬戸山 博子 先生 熊本大学病院 消化器内科 助教
福林 光太郎 先生 くまもと県北病院 消化器内科主任部長

熊本会場

くまもと森都心プラザ

〈会議室AB〉 熊本市西区春日1丁目14-1 TEL096-355-7400

杉 和洋 先生 国立病院機構熊本医療センター
診療部長 消化器内科部長
田中 靖人 先生 熊本大学病院 消化器内科 教授

天草会場

天草市民センター

〈大会議室〉 天草市東町3 TEL0969-22-4125

坂井 良成 先生 天草地域医療センター 消化器内科部長
渡邊 丈久 先生 熊本大学病院 消化器内科 助教

山鹿会場

山鹿市民医療センター

〈医療研修センター〉 山鹿市山鹿511 TEL0968-44-2185

本原 利彦 先生 山鹿市民医療センター 消化器内科長
長岡 克弥 先生 熊本大学病院 消化器内科 助教

八代会場

熊本労災病院

〈大会議室〉 八代市竹原町1670 TEL0965-33-4151

徳永 亮之 先生 熊本大学病院 消化器内科 特任助教
佐々木 雅人 先生 熊本労災病院 副院長 消化器内科部長

人吉会場

人吉医療センター

〈講堂〉 人吉市老神町35 TEL0966-22-2191

立山 雅邦 先生 国営水原市立総合医療センター
消化器センター長
吉丸 洋子 先生 熊本大学病院 消化器内科 特任助教

●お申し込みは

事前に電話またはメールで

TEL 096-372-1371

(受付時間:10:00~16:00(土日祝を除く))

MAIL kanzo.kumadai@gmail.com

(24時間受付(お名前、希望会場、人数、電話番号をご記入ください))

共催：熊本県 熊本県肝疾患診療連携拠点病院(熊本大学病院) 一般社団法人熊本消化器医療推進機構

後援：熊本県医師会 熊本市医師会 玉名市医師会 荒尾市医師会 鹿本医師会 菊池市医師会 阿蘇市医師会 上益城郡医師会 下益城郡医師会 宇土地区医師会
八代市医師会 八代市医師会 水原市医師会 人吉市医師会 球磨郡医師会 天草市医師会 熊本大学医師会 熊本県看護協会 熊本県薬剤師会

開催責任者：田中靖人 熊本大学大学院生命科学研究部消化器内科学 TEL/FAX:096-372-1371



山鹿市民医療センター
第5回 市民公開講座 『山鹿でできる 肝がんの予防と治療』
2023 年 9 月

山鹿市民医療センター
『第5回 市民公開講座』



山鹿でできる 肝がんの予防と治療

肝がんは進行するまで症状がでないことが多く、年間約30,000人が亡くなっています。熊本医療圏においても、従来多かったウイルス性肝炎に加えて、糖尿病、脂肪肝肥満などの生活習慣病（メタボ）に関連した肝がんが増えています。これらの原因疾患の早期診断や治療が肝がんの減少につながります。たとえ肝がんと診断されても、山鹿市民医療センターでほとんどの患者さんの治療が完結できる体制が整ってきました。今回の市民公開講座では、肝がんの予防・早期診断・治療・緩和ケアについて理解を深めていただきます。

【日時】令和5年9月9日

【開場】13時30分 【開演】14時 【閉会】16時(予定)

【会場】山鹿市民交流センター 文化ホール(市役所隣り)

入場無料
事前の申込不要

ご挨拶：山鹿市長 早田 順一 熊本医師会会長 幸村 克典

講演

進行：山鹿市民医療センター 院長 石河 隆敏

I. 肝がんの予防

① みんなが受けられる肝がん検診

山鹿市民医療センター
地域健康室 保健師 鹿子木 光葉

② ウイルス性肝炎関連肝がんの予防

大阪公立大学大学院
肝臓病外科客員教授 久保 正二

③ メタボ関連肝がんの予防

山鹿市民医療センター
消化器内科長 本原 利彦

II. 肝がんの治療

① 当センターで完結できる肝がん治療

山鹿市民医療センター
事業管理者 外科 別府 透

② 免疫療法を用いた最新の肝がん薬物療法

山鹿市民医療センター
腫瘍内科長 宮本 英明

III. 肝がんの緩和ケア

肝がん患者さんの緩和ケアとこころのケア

山鹿市民医療センター
外科医長 織田 枝里

IV. 本日のまとめと質疑応答

山鹿市民医療センター
事業管理者 外科 別府 透

講演会終了後、相談(質問)コーナーを
ロビーに設けます

主催：山鹿市民医療センター

〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地
電話(代表).0968-44-2185 FAX.0968-44-2420
<http://yamaga-medical-center.jp/>

共催：山鹿市

後援：熊本県山鹿保健所、熊本医師会、
山鹿市歯科医師会、山鹿地区薬剤師会



研究会

2023 年 8 月 3 日

がんトータルケアセミナー会 in 鹿本

がんトータルケアセミナーin鹿本

開催日時 8月3日(木) 19:00～20:30

開催形式 集合会場とWeb配信によるハイブリット開催

会場 鹿本医師会館 3F 講堂

＜プログラム＞

【基調講演 19:00～19:30】

＜座長＞ 幸村医院 院長

鹿本医師会 会長

幸村 克典 先生

「消化器がん手術における術前栄養評価と対策」

＜演者＞ 山鹿市民医療センター 外科長 尾崎 宣之 先生

【特別講演 19:30～20:30】

＜座長＞ 山鹿市民医療センター

事業管理者 別府 透 先生

「がん関連血栓症～求められる部門横断的診療～」

＜演者＞ 九州がんセンター 腫瘍循環器科

河野 美穂子 先生

日本医師会生涯教育単位1.5単位取得予定

日本薬剤師会研修センター認定研修 1単位

本講演会は現地会場とZOOMによるweb配信を合わせたハイブリッド講演会です。

(薬剤師会研修単位を希望される方はweb視聴のみとなります。)

感染予防対策と致しまして、現地会場・web配信共にご来場ご視聴頂ける先生方に置かれましては必ず裏面の申込用紙から参加申し込みをお願い申し上げます。

本講演会は医師、薬剤師、看護師等の医療関係者を対象にした講演会で御座います。一般の方のご参加はご遠慮下さいます様お願い申し上げます。

共催: 鹿本医師会 山鹿地区薬剤師会 第一三共株式会社



2023 年 9 月 22 日

『口から食べる』を考える会～ in 県北

『口から食べる』を考える会～in県北

日時 2023年9月22日（金）19:00～20:50

会場 ① 鹿本医師会館 ② Zoom Webinar

情報提供 19:00～19:10

イノラス配合経腸用液について 株式会社 大塚製薬工場

開会のあいさつ 19:10～19:15

鹿本医師会会長 幸村医院 院長 幸村 克典先生

座長

山鹿市民医療センター 病院事業管理者 別府 透 先生

講演1 19:15～19:45

『嚥下障害の予後予測：口から食べる未来を見通したかわり』

熊本保健科学大学 保健科学部 准教授 池崎 寛人先生

講演2 19:45～20:45

『サルコペニアの摂食嚥下障害 -栄養療法の重要性-』

演者

愛知医科大学病院 栄養治療支援センター 特任教授

前田 圭介先生

日本医師会生涯教育講座 1.5単位 取得カリキュラムコード CC・49（嚥下困難）

日本薬剤師会研修センター認定研修 1単位

本講演会は現地会場・Zoomによるハイブリッド講演会です。現地参加人数の把握のため、現地参加の先生方も下部のコードより申し込みください。
※ご来場の先生方には軽食（サンドイッチ）をご用意しております。

【単位希望の薬剤師様】（山鹿地区薬剤師会より）

本講演会は山鹿地区薬剤師会との共催講演会のため、単位の交付を希望される方は、熊本県薬剤師会所属かつ、いずれかの支部会員へのご所属が必要となります。該当されない先生は、研修参加費として2000円が必要です。ご理解のほどよろしくお願いいたします。単位取得はWeb参加のみ取得できます。

オンライン参加用URL・二次元コード <https://onl.bz/SEP7m5N>



共催：鹿本医師会 山鹿地区薬剤師会 株式会社大塚製薬工場



2023 年 11 月 17 日
県北オンコロジーセミナー

県北オンコロジーセミナー

日本医師会生涯教育講座 1.5単位 (カリキュラムコード: 50 吐血・下血 53 腹痛)
日本薬剤師会研修センター認定研修 1単位

日時: 令和5年11月17日(金) 19:00-20:35

開催形態: ハイブリッド開催(現地会場+ZoomによるWeb配信)

場所: 熊本医師会館 3階 講堂

〒861-0501 熊本県山鹿市山鹿332番地1 TEL: 0968-44-2086

はじめに (19:00-19:05)

開会の挨拶

きくか松岡クリニック 院長 松岡 三正 先生

Session I (19:05-19:35)

座長

荒尾市立有明医療センター 院長 勝守 高士 先生

「進化したCINVへのサポーターケア

～更に優しく、化学療法を行うために～」

演者

熊本赤十字病院 腫瘍内科 部長 采田 志麻 先生

Session II (19:35-20:35)

座長

山鹿市民医療センター 病院事業管理者 別府 透 先生

「Well-beingを目指した新しい外科教育

(大腸癌診療を中心に)」

演者

岐阜大学大学院医学系研究科

消化器外科・小児外科学教授 松橋 延壽 先生

本講演会はハイブリッド開催となります。現地参加人数の把握のため、大変お手数ではございますが、現地参加のご予定の先生方も視聴登録をお願い申し上げます(裏面参照)。

【単位取得を希望される薬剤師様へ(Web視聴限定となります)】
熊本県薬剤師会ご所属かつ、いずれかの支部会員へのご所属が必要となります。該当されない薬剤師様は、研修参加費として2000円が必要となります。当日は90分以上のご入室を確認させていただいた先生に単位交付いたします。接続が途切れてしまった際には単位の取得が出来ない場合がございますので、Web環境が整った場所での視聴をお願い申し上げます。

共催: 熊本医師会 山鹿地区薬剤師会 大鵬薬品工業株式会社



2023 年 12 月 18 日
鹿本医師会学術講演会（ハイブリッド講演会）
～臨床医のための肝疾患 A to Z～

鹿本医師会学術講演会（ハイブリッド講演会） ～臨床医のための肝疾患 A to Z～

日本医師会生涯教育講座 1.5単位
取得カリキュラムコード 27・黄疸、73・慢性疾患・複合疾患の管理
日本薬剤師会研修センター認定研修 1単位

2023年**12月18日**（月）**19:00～20:30**

会場 **鹿本医師会** 熊本県山鹿市山鹿332番地1

URL https://gilead.zoom.us/webinar/register/WN_UtEo7yM5Ttytn8PpZVpbcw



基調講演 19:00～19:30 取得カリキュラムコード 27・黄疸 0.5単位

がんゲノム医療時代における肝内胆管癌の診断と治療

座長 **木庭 郁朗** 先生
山鹿中央病院 副院長兼消化器科部長

演者 **稲田 浩気** 先生
熊本大学病院 消化器内科 特任助教

特別講演 19:30～20:30 取得カリキュラムコード 73・慢性疾患・複合疾患の管理 1.0単位

肝癌撲滅を目指して ～熊本肝炎・脂肪肝プロジェクトの成果

座長 **別府 透** 先生
山鹿市民医療センター 病院事業管理者

演者 **田中 靖人** 先生
熊本大学大学院生命科学研究部 消化器内科学講座 教授

会場にはお弁当をご用意しております



共催：鹿本医師会 山鹿地区薬剤師会 ギリアドサイエンス株式会社



2024 年 3 月 1 日

Cancer Care Management Seminar in 県北エリア



Cancer Care Management Seminar in 県北エリア

日本医師会生涯教育講座 1.5単位 (カリキュラムコード: 10 チーム医療 25 リンパ節腫脹)
日本薬剤師会研修センター認定研修 1単位

日時: 令和6年3月1日(金) 19:00-20:35

開催形態: ハイブリッド開催(現地会場+ZoomによるWeb配信)

場所: 鹿本医師会館 3階 講堂

〒861-0501 熊本県山鹿市山鹿332番地1 TEL: 0968-44-2086

はじめに (19:00-19:05)

開会の挨拶 幸村医院 院長 鹿本医師会 会長 幸村 克典 先生

Session I (19:05-19:35)

座長 山鹿市民医療センター 薬剤科 副薬剤科長 柴田 佳代 先生

「当院における制吐療法の現状について」

演者 熊本大学病院 薬剤部 岩本 智香 先生

Session II (19:35-20:35)

座長 山鹿市民医療センター 病院事業管理者 別府 透 先生

「乳癌の治療に関する最新の話題」

演者 熊本大学大学院生命科学研究部
呼吸器外科・乳腺外科学講座 助教 富口 麻衣 先生

本講演会はハイブリッド開催となります。現地参加人数の把握のため、大変お手数ではございますが、現地参加のご予定の先生方も視聴登録をお願い申し上げます。

【単位取得を希望される薬剤師様へ(Web視聴限定となります)】

熊本県薬剤師会所属かつ、いずれかの支部会員へのご所属が必要となります。該当されない薬剤師様は、研修参加費として2000円が必要となります。当日は90分以上のご入室を確認させていただいた先生に単位交付いたします。接続が途切れてしまった際には単位の取得が出来ない場合がございますので、Web環境が整った場所での視聴をお願い申し上げます。

共催: 鹿本医師会 山鹿地区薬剤師会 大鵬薬品工業株式会社



2024 年 3 月 7 日
緩和ケアと疼痛を考える会 in 山鹿

緩和ケアと疼痛を考える会 in 山鹿 ～ハイブリット開催～

日本医師会生涯教育単位1.5単位
(CC.81終末期のケア0.5単位 CC.15臨床問題解決のプロセス1.0単位)
日本薬剤師会研修センター認定研修単位1単位

日程 2024年3月7日(木) 19:00～20:30

現地会場 鹿本医師会館 3F 講堂 (山鹿市山鹿332番地1)

セッション1 19:00～19:30

座長: 幸村 克典 先生 幸村医院 院長 鹿本医師会 会長

『当院における緩和ケアについて ～全人的苦痛が痛みの増強を伴った患者との関わりを通して～』

演者: 塚本 紗己 先生 山鹿市民医療センター 看護部 がん性疼痛看護認定看護師

セッション2 19:30～20:30

座長: 別府 透 先生 山鹿市民医療センター 事業管理者

『がん患者の神経障害性疼痛 どう対応するか?』

演者: 余宮 きのみ 先生 埼玉県立がんセンター 緩和ケア科 科長

ご視聴、ご来場を希望の先生は、裏面申し込み用紙より事前登録をお願い致します。
登録完了後、ご視聴URLをご連絡致します。
医師会生涯教育単位・薬剤師会研修単位の取得に必要な情報となりますので、
注意事項をご確認頂き、メール・FAXにてお申し込みをお願い申し上げます。

ご登録いただいたご施設名・ご方名は、医薬品の適正使用情報および医学・薬学に関する情報の提供のために利用させていただきます。
何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

共催: 鹿本医師会 山鹿地区薬剤師会 第一三共株式会社





論文

英文

1st and 2nd author

1. 1. **Beppu T, Yamamura K**, Sakamoto K, Honda G, Kobayashi S, Endo I, Hasegawa K, Kotake K, Itabashi M, Hashiguchi Y, Kotera Y, Yamaguchi T, Natsume S, Tabuchi K, Kobayashi H, Yamaguchi K, Morita S, Kikuchi K, Miyazaki M, Sugihara K, Yamamoto M, Takahashi K; Joint Committee for Nationwide Survey on Colorectal Liver Metastasis. Validation study of the JSHBPS nomogram for patients with colorectal liver metastases who underwent hepatic resection in the recent era - a nationwide survey in Japan. *J Hepatobiliary Pancreat Sci.* 2023 May;30(5):591-601. doi: 10.1002/jhbp.1256. Epub 2022 Nov 8. PMID: 36285571

2. **Beppu T, Yamamura K**, Imai K, Hayashi H, Miyamoto Y. Recurrence-risk stratification using the Beppu score and selection of perioperative chemotherapy for colorectal liver metastases. *J Surg Oncol*. 2024 Apr;129(5):893-900. doi: 10.1002/jso.27590. Epub 2024 Jan 18. PMID: 38239092
3. **Beppu T, Yamamura K**, Masuda T, Miyamoto H, Nasu J, Saito S, Doi K, Katsumori T, Oda T, Isiko T. High-risk Patients With Colorectal Liver Metastases Assessed by the Beppu Score Can Have Excellent Survival Through Multidisciplinary Treatment Including Local Ablation. *Anticancer Res*. 2024 Apr;44(4):1533-1539. doi: 10.21873/anticancerres.16950. PMID: 38537970
4. **Yamamura K, Beppu T**. Makuuchi's criteria for liver resection in the modern era when functional liver volume can be evaluated. *Hepatol Res*. 2023 Feb;53(2):91-92.
5. **Yamamura K, Beppu T**, Miyata T, Okabe H, Imaki K, Isiko T. A novel comprehensive ALPPS preoperative risk assessment (CAPRA) score is beneficial to create a treatment strategy for advanced liver malignancy. *Hepatobiliary Surg Nutr*. 2023 Apr 10;12(2):287-290. doi: 10.21037/hbsn-23-121. Epub 2023 Mar 24. PMID: 37124688
6. **Yamamura K, Beppu T**, Miyata T, Mima K, Okabe H, Nitta H, Imai K, Hayashi H, Oda E, Karashima R, Ozaki N, Isiko T. Surgery for Hepatocellular Carcinoma with Macroscopic Vascular Invasion in the Era of Modern Molecular Therapy. *Anticancer Res*. 2023 Oct;43(10):4285-4293. doi: 10.21873/anticancerres.16623. PMID: 37772548.
7. **Yamamura K, Beppu T**, Kinoshita K, Matsumura K, Oda E, Nagayama Y, Motohara T, Miyamoto H, Matsumura F, Yamada R, Komohara Y, Okabe H, Miyata T, Isiko T. A Laparoscopically Treated Case of Peritoneal Dissemination Mimicking Liver Metastases from Distal Cholangiocarcinoma Four Years After the Initial Pancreaticoduodenectomy. *Anticancer Res*. 2023 Apr;43(4):1863-1867.
8. **Sakamoto K, Beppu T**, Honda G, Kotake K, Yamamoto M, Takahashi K, Endo I, Hasegawa K, Itabashi M, Hashiguchi Y, Kotera Y, Kobayashi S, Yamaguchi T, Natsume S, Tabuchi K,

Kobayashi H, Yamaguchi K, Tani K, Morita S, Miyazaki M, Sugihara K. Comprehensive data of 4502 patients newly diagnosed with colorectal liver metastasis between 2015 and 2017, and prognostic data of 2427 patients newly diagnosed with colorectal liver metastasis in 2013 and 2014: Third report of a nationwide survey in Japan.

J Hepatobiliary Pancreat Sci. 2023 May;30(5):570-590. doi: 10.1002/jhbp.1252. Epub 2022 Nov 4. PMID: 36259160

9. 9. Sakamoto K, **Beppu T**, Ogawa K, Tamura K, Honjo M, Funamizu N, Takada Y. Prognostic Impact of Surgical Margin Width in Hepatectomy for Colorectal Liver Metastasis. *J Clin Transl Hepatol.* 2023 Jun 28;11(3): 705-717. doi: 10.14218/JCTH.2022.00383. Epub 2023 Jan 17. PMID: 36969881
- 10.10. Motohara T, **Yamamura K**, Miyamoto H, Ueno S, Takeno H, Nagayama Y, Oda E, Karashima R, Ozaki N, Miyata T, Mima K, Okabe H, Isiko T, Beppu T. Durable Stable Disease by Atezolizumab/bevacizumab can Provide Long-term Survival of Patients with hepatocellular carcinoma lung metastases. *In Vivo* 2023 Sep-Oct;37(5): 2268-2275. doi: 10.21873/invivo.13329. PMID: 37652506
- 11.11. Motohara T, **Yamamura K**, Ueno S, Takeno H, Nagayama Y, Oda E, Karashima R, Ozaki N, Masuda T, Beppu T. A rare incidence of a hepatic artery pseudoaneurysm following plastic biliary stent insertion. *Clin J Gastroenterol.* 2024 Apr;17(2):352-355. doi: 10.1007/s12328-024-01920-3. Epub 2024 Feb 16. PMID: 38363445

3rd author 以降

1. 1. Nanashima A, Eguchi S, Hisaka T, Kawasaki Y, Yamashita YI, Ide T, Kuroki T, Yoshizumi T, Kitahara K, Endo Y, Utsunomiya T, Kajiwarra M, Sakoda M, Okamoto K, Nagano H, Takami Y, **Beppu T**. Risk Factors of Complications in Central Bisectionectomy (H458) for Hepatocellular Carcinoma: A Multi-institutional Single-arm Analysis. *Cancers (Basel).* 2023 Mar 13; 15(6):1740. doi: 10.3390/cancers15061740. PMID: 36980626

2. Tokumitsu Y, Nagano H, Yamashita YI, Yoshizumi T, Hisaka T, Nanashima A, Kuroki T, Ide T, Endo Y, Utsunomiya T, Kitahara K, Kawasaki Y, Sakota M, Okamoto K, Takami Y, Kajiwara M, Takatsuki M, **Beppu T**, Eguchi S. Efficacy of laparoscopic liver resection for small hepatocellular carcinoma located in the posterosuperior segments: a multi-institutional study using propensity score matching by the Kyushu Study Group of Liver Surgery. *Hepatol Res.* 2023 Apr;43(4):1863-1867. doi: 10.21873/anticancerres.16341. PMID: 36974823